



取扱説明書

2相ステッピングモーター

PKPシリーズ 電磁ブレーキ部

はじめに

本書は、2相ステッピングモーターPKPシリーズ 電磁ブレーキ付の、電磁ブレーキに関する内容を説明しています。モーター部については、PKPシリーズの取扱説明書をご覧ください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損傷を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから製品をお使いください。



警告

この警告事項に反した取り扱いをすると、死亡、または重傷を負う場合がある内容を示しています。

- 電磁ブレーキを制動・安全ブレーキとして使用しないでください。電磁ブレーキをモーターの制動停止に使用しないでください。電磁ブレーキのブレーキハブが著しく磨耗して、制動力が低下します。電磁ブレーキは無励磁作動型のため、停電時などに負荷を保持するのに役立ちますが、負荷を確実に保持する機構ではありません。安全ブレーキとして使用しないでください。電磁ブレーキで負荷を保持するときは、モーターの停止後に行なってください。

準備

■ 電磁ブレーキ部の同梱品

- バリスタ 1個
- 取扱説明書 (本書) 1部

■ 品名の見方

PKP243D23 M 2
 2: モデル A、モデル B※1
 なし: モデル B※2
 電磁ブレーキ付

※1 モーター取付角寸法 28 mm

※2 モーター取付角寸法 35 mm、42 mm、56.4 mm

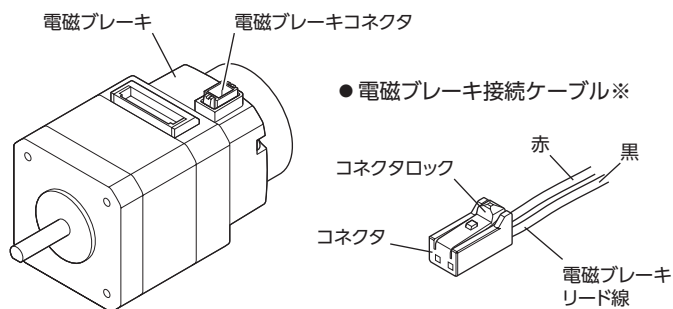
お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書には、製品の取り扱い方や安全上の注意事項を示しています。

- 取扱説明書をよくお読みになり、製品を安全にお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

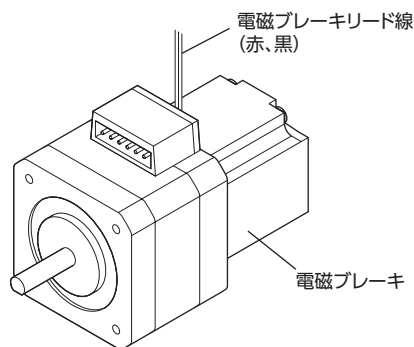
■ 各部の名称

● モデルAのモーター (コネクタ接続方式)



※ 当社でご用意しています。

● モデルBのモーター (リード線タイプ)

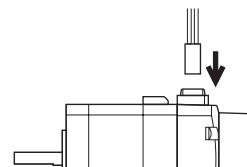


接続

■ コネクタ接続方式の注意点

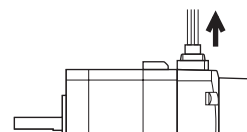
● コネクタを挿入するとき

コネクタ本体を持って、まっすぐ確実に差し込んでください。コネクタが傾いたまま差し込むと、コネクタが破損したり接触不良の原因になります。



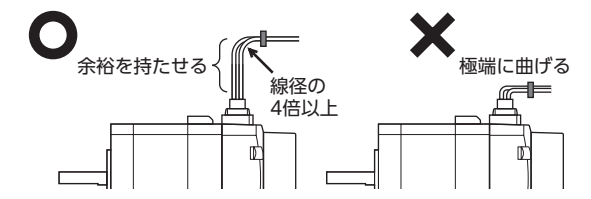
● コネクタを抜くとき

コネクタのロックを解除しながら、コネクタをまっすぐ引き抜いてください。リード線を持ったり、コネクタがロックされたまま引き抜くと、コネクタが破損する原因になります。



重要

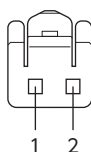
コネクタ接続部のリード線を固定して、リード線の屈曲や自重によるストレスがコネクタや端子に加わらないようにしてください。また、コネクタ接続部の近くでリード線を極端に曲げないでください。リード線にストレスが加わると、接触不良や断線によって、誤動作・発熱の原因になります。



■ 電磁ブレーキ接続ケーブルの仕様

● コネクタピン配列

ピンNo.	リード線色
1	赤
2	黒



● 適用コネクタ・リード線

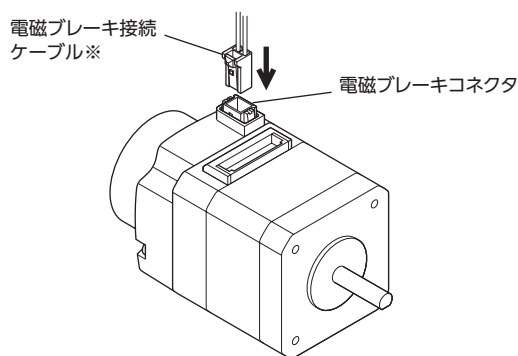
種類	品番
コネクタハウジング	DF62C-2S-2.2C (ヒロセ電機株式会社)
コンタクト	DF62-22SCA (ヒロセ電機株式会社)
指定圧着工具	HT801/DF62-22(10) (ヒロセ電機株式会社)
適用リード線	AWG22 (0.3 mm ²) 被覆外径: $\phi 1.2 \sim 1.45$ mm 被覆剥き長さ: 1.7 ~ 2.3 mm

■ 電磁ブレーキ用電源の仕様

モデル	モータータイプ	電源電圧	電流容量
A (コネクタ接続方式)	PKP24	DC24 V $\pm 5\%$	0.07 A以上
	PKP26		0.18 A以上
B (リード線タイプ)	PKP22		0.05 A以上
	PKP23、PKP24		0.07 A以上
	PKP26		0.23 A以上

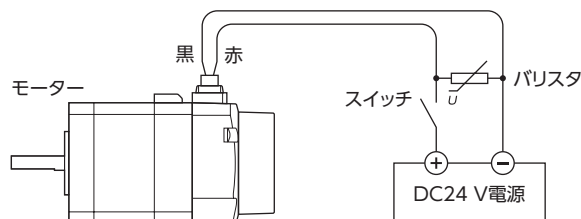
■ 電磁ブレーキ用電源の接続と電磁ブレーキの解放

- モデルA (コネクタ接続方式) の場合は、電磁ブレーキ接続ケーブルを電磁ブレーキコネクタに接続します。



※ 当社でご用意しています。

- 付属のバリスタをDC24 V端子とGND端子の間へ並列に接続します。
バリスタには極性がありません。
- 電磁ブレーキリード線をDC24 V電源に接続します。
赤色リード線をDC24 V端子、黒色リード線をGND端子に接続してください。



- DC24 V電源を投入します。
電磁ブレーキが解放されます。

重要

- 仕様値以上の電圧を加えないでください。電磁ブレーキの発熱が大きくなり、モーターが故障する原因になります。反対に、電圧が低すぎると、電磁ブレーキが解放されない場合があります。
- スイッチの接点保護やノイズ防止のため、必ずバリスタを接続してください。
[推奨バリスタ: Z15D121 (SEMITEC株式会社)]
- 電磁ブレーキリード線には極性がありますので、正しく接続してください。極性を逆にして接続すると、電磁ブレーキが正常に作動しません。

- この取扱説明書の一部または全部を無断で転載、複製することは、禁止されています。
- 取扱説明書に記載されている情報、回路、機器、および装置の利用に関して産業財産権上の問題が生じても、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の性能、仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 取扱説明書には正確な情報を記載するよう努めていますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどにお気づきの点がありましたら、最寄りのお客様ご相談センターまでご連絡ください。
- Orientalmotor** は、日本その他の国におけるオリエンタルモーター株式会社の登録商標または商標です。

© Copyright ORIENTAL MOTOR CO., LTD. 2018

2024年3月制作

オリエンタルモーター株式会社

お問い合わせ窓口	
製品に関する技術的なお問い合わせ、 購入についてのご相談はこちらまで。	検査修理の総合窓口
お客様ご相談センター	
TEL 0120-925-410 FAX 0120-925-601	TEL 0120-911-271
受付時間 平日9:00 ~ 19:00	FAX 0120-984-815
E-mail webts@orientalmotor.co.jp	受付時間 平日9:00 ~ 17:30

WEBサイトでもお問い合わせやご注文を受け付けています。
<https://www.orientalmotor.co.jp/ja>